

いつまでも健康で住み続けられる、住みたくなるまち

とえだ

広報

Soeda
Public
Relations



すばらしい一年になりましょう
心よりお祈り申し上げます

●サン・スポーツランドから英彦山を望む（ドローンにて撮影）

JAN. 2022

1

No. 723



添田町長 寺西 明男

年頭のごあいさつ

迎春

閑話休題、寅年の町政や社会を振り返ってみました。120年前、藏内鉱業、峰地一坑が開坑しており、九州鉄道、川崎、添田（現西添田）間が開通しています。鉄道も120年ぶり変化します。108年前の大正3年寅年には、桜島大噴火、当地にも降灰したと記録されています。96年前の大正15年、彦山村で山火事、住家13戸、山林200町歩焼失、損害約50万円と記されています。金相場で換算すると今の10億円程度ではないかとの見方もあります。84年前、昭和13年、厳しい社会状況でありパーマネントを禁止、国家総動員法施行がされています。戦争へ突入の悲しい時代でした。72年前、昭和25年、錦風荘が開設、英彦山、耶馬溪・日田と共に国定公園となり、奉幣

殿・銅鳥居重要文化財国指定となっています。60年前の昭和37年は添田地区、農業協同組合による有線放送が始まりました。若戸大橋も開通した年です。48年前の昭和49年は、添田町文化連盟が結成されています。町民グラウンドが開設され文化とスポーツの町となりました。また、添田中学校改築の工事が終了しており、現在48年ぶりの改築が行われていることとなります。36年前の昭和61年は、三原山大噴火約2キロメートルの割れ目噴火が起こったり、チエルノブイリの原子力発電所事故が起こっています。歴史は繰り返されていると言われますが、その事も十分認識し、「いつまでも健康で住み続けられる・住みたくなるまち」づくり、皆さんと共に取り組んで行きたいと思っています。

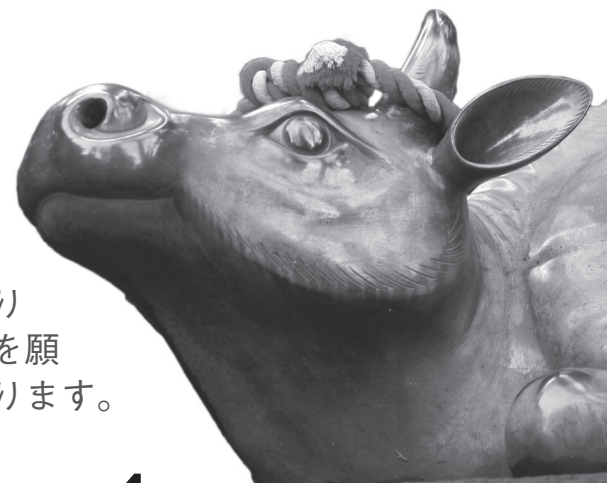
Photo：ドウダンツツジのトンネル（岩石山）

明けましておめでとうございます。今年、2022年は寅年です。2010年の寅年に就任して、12年がたち再び寅年に巡りました。十二支は生命消長の循環過程とする説もあります。寅は春が来て草木が生ずる状態を表しているとされています。2010年、12年前ですが添田町第5次総合計画のスタートの年でした。既に、少子高齢化の波が押し寄せてきていました。人口減少も予測され、非常に厳しい町政運営を強いられました。その中でも、若者を呼び込もうと若者定住住宅建設、企業誘致で雇用を図ろうと「めんべい」添田町工場の誘致等取り組んで来ましたが、人口減少の大きな波に飲み込まれていますが、苦しい中にも、着実に前に進まなければなりません。昨年、2021

年、第5次総合計画から添田町第6次総合計画にバトンタッチしました。その推進力であるエンジンも「みんなでまちづくり」という町民皆さんの馬力に新しくなりました。2022年、目的地向かうため、そのかじ取りが重要になってきます。大波や嵐が待ち受けています。しかし、希望はエンジンが住民皆さんになった事です。そのエンジンを素晴らしいものにして、町を活性化に導くか、第6次総合計画という航海図をしっかりと読み解くかじ取りが必要です。寅年は春が来て草木が生ずる状態を作り上げると言われています、このことができる力が重要です。添田丸、ようやく岸を離れました。これからは、新たな局面、第二章を迎えるわけです。このような年で、皆さん力を合わせて頑張っていきたいです。



町のあゆみ2021



2021 年も新型コロナウイルス感染症の影響で多くのイベントが人数制限を設けたり、中止となった添田町。皆さんにとってはどんな年になりましたか。今年こそ今までの暮らしが戻ることを願いながら、この1年の主な行事・話題を振り返ります。

11月 November

1日／田川地区及び大塚製薬株式会社との包括連携協定締結式



↑住民の健康増進などを目指し協定を結びました

2日／第5回添田町議会臨時会

2日／みんなでまちづくり指針検討会議

6日／油木ダムを美しくする会清掃活動

13日／男女共同参画推進セミナー「心の健康づくり講座」

14日／福岡県の庭園に行こう！庭園ゼミ「借景庭園清水寺本坊庭園の魅力」

17日／二又・北坂本線道路災害復旧工事

23日／今川流域市町村連絡協議会今川河口付近域清掃活動

25日／第2回添田町立小中学校開校準備協議会

27日／庄地区美化ボランティア彦山川清掃活動

30日／玉屋川河川災害復旧工事完工

12月 December

4日／英彦山を美しくする会美化キャンペーン

4日／第37回添田町少年の主張大会

7日／第4回添田町議会定例会（～10日）

17日／早生樹(センダン)植樹祭

18日／みんなでまちづくりワークショップ

27日／中島家住宅保存修理工事完工

28日／添田町消防団歳末警戒

9月 September

4日／男女共同参画推進セミナー「時短家事・お片付け講座」

7日／第3回添田町議会定例会（～17日）

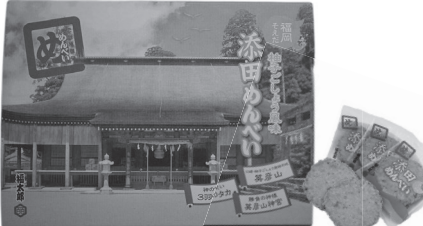
15日／陣屋・屋形原線道路災害復旧工事完工

29日／添田町中山麻子給付型奨学金奨学生決定通知交付式

30日／朝日ヶ丘団地建替事業建設工事（第2期）

10月 October

4日／ご当地限定めんべい進呈式



↑添田めんべいは柚子ごしょう風味です

15日／被害者犯罪支援自動販売機設置に係る感謝状贈呈式

19日／グリーンスローモビリティ実証実験(野田地域)(21日、22日)



↑野田・伊原・下町地域で実証実験を行いました

22日／第1回添田町立小中学校開校準備協議会

26日／グリーンスローモビリティ実証実験(伊原・下町地域)(～29日)

29日／汐井川河川災害復旧工事完工

31日／第49回衆議院議員総選挙

7月 July

1日／学習支援事業「学びっ子教室」開講

16日／添田小学校、旧数山家住宅・英彦山修験道館の見学

19日／中山麻子氏善行表彰



↑就学支援に多大な貢献をさせていただきました

27日／福太郎めんべい女子ソフトボール部優勝報告会

8月 August

12日／豪雨により避難情報発令（～18日）

15日／落合地区で土砂災害発生

18日／秋野公造参議院議員災害現場視察

20日／新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態措置（～9月30日）

20日／猿喰・扇鶴線災害防除工事完工

22日／服部福岡県知事・秋田福岡県議会議長災害現場視察

24日／福岡県日田彦山線沿線地域振興推進協議会

25日／林道豊前坊線災害復旧工事完工

25日／武田良太総務大臣(当時)災害現場視察



↑武田総務大臣(当時)が災害現場に訪れました

5月 May

1日／地域おこし協力隊高瀬舞隊員（空き家対策推進員）着任

1日／道の駅歓遊舎ひこさんオリジナルキャラクターお披露目式



↑オリジナルキャラクターが誕生しました

8日／新型コロナウイルスワクチン集団接種開始

10日／第4回添田町議会臨時会

12日／新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態措置（～6月20日）

12日／東京2020オリンピック聖火リレー点火セレモニー(北九州市)

24日／日田彦山線沿線地域振興に係る勉強会

6月 June

8日／第2回添田町議会定例会（～10日）

24日／小仏頭首工・小仏水路災害復旧工事完工

26日／英峰塾開校式

26日／添田町佐藤知也給付型奨学金奨学生決定通知交付式

26日／田川地区奨学生決定通知書合同交付式

30日／弓張岳線災害復旧工事完工

3月 March

4日／第1回添田町議会定例会（～19日）

12日／添田中学校卒業式

15日／陣屋・屋形原線道路災害復旧工事(2工区)完工

15日／陣屋・屋形原線道路災害復旧工事(3工区)完工

19日／町内小学校卒業式

20日／そえだ公園桜まつり（～4月5日）

22日／田川地区消防署添田分署新庁舎落成式



↑添田分署が場所を移し、新しくなりました

22日／柵田宮ノ前地区急傾斜地崩壊対策工事完工

29日／林道吉祥寺線道路工事完工

31日／陣屋・屋形原線道路災害復旧工事(1工区)完工

4月 April

7日／春の交通安全街頭キャンペーン

8日／添田中学校入学式

9日／町内小学校入学式

11日／福岡県知事選挙

14日／第3回添田町議会臨時会

1月 January

10日／添田町消防団出初式

10日／成人式



↑雪が降った成人式。57人が出席しました

15日／添田中学校立志式

23日／第10回ソエダみらい会議(仮称)

2月 February

5日／第5回添田町総合計画策定審議会

8日／第1回添田町議会臨時会

14日／添田町防災安全祈願祭



↑英彦山神宮で町内の安全を祈願しました

17日／第2回福岡県日田彦山線沿線地域振興推進協議会

24日／第2回添田町議会臨時会

Q 屋外スピーカーからの放送がすべて放送されるのか

A 同じではありません

- ▷災害に関わる緊急放送以外は放送内容毎に、ラジオでの通常放送を行うか判断します
- ▷火災情報は屋外スピーカーのみ放送されます

Q 過去の放送が聞けないのか

A 直前に受信した1件の放送内容が記録されています

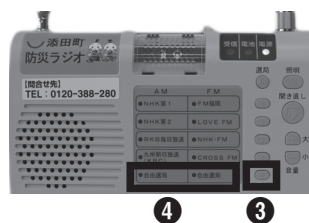
- ▷聞き直しボタンの記録内容が次の放送で上書きされます。電源を切ると消去されます

Q ラジオを聴いていても無線放送は受信できるか

A ラジオの放送が止まり、無線放送が優先して放送されます

Q ラジオの切り方が分からない

A 『ON/OFF』ボタン(③)を押し青の自由選局ランプ(④)が消えた状態がラジオが切れた状態です



防災ラジオをまだ受け取っていない家庭や事業所は役場庁舎2階の防災情報管財課で配布しています。平日の開庁時間に受け取りに来れない人は、事前に連絡をいただければ土、日、祝日にも役場窓口で受け取ることができますので、ぜひご利用ください。

申請に必要な書類は・・・

- ▷個人の場合 受け取りに来られる人の本人確認ができるマイナンバーカードや運転免許証などの身分証明書
- ▷事業所の場合 受け取りに来られる人の本人確認ができるマイナンバーカードや運転免許証などの身分証明書と、町内に事業所があることを確認できる書類(事業所の申告・届出書の写しや宛名のある郵便等)。町商工会会員の場合は、本人確認書類のみで借用できます

Q 緊急放送と通常放送の違いは

A 通常放送は町からのお知らせがラジオと同じ音量で放送されます。緊急放送は災害情報に関する放送で、音量を小さくしていても最大音量で放送されます

- ▷重要な放送については聞き直しが出来ます

Q 通常放送が聞こえない

A ラジオの音量と同じボリュームで放送されますので、ラジオで音量調整をお願いします



Q ラジオが入りにくいが、防災無線は入るのか

A ラジオと防災無線は電波が違いますので、問題ありません

Q 問い合わせはどこにすればよいのか

A 防災ラジオの使い方分からないことがありましたら、コールセンター『0120-388-280』(無料)まで連絡ください

- ▷コールセンターに相談した結果、部品の交換などが必要なときは、役場防災情報管財課まで相談ください

受け取りと設置はお済みですか？

防災ラジオ

災害時の避難に関する情報や、町からの大事なお知らせを放送する防災ラジオ。町では各家庭や、事業所に1台、防災ラジオを配布(無償貸与)しています。今回は、今までに町に頂いた防災ラジオに関する問い合わせについて、お答えします。この機会に受け取った後に箱に入ったままになっている家庭や、防災ラジオを受け取っていない家庭は、ぜひご利用ください。

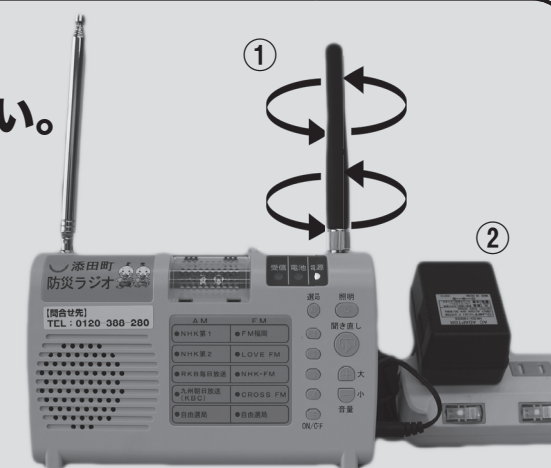


図 役場防災情報管財課防災安全係(☎82-4002)

防災ラジオを受け取ったら
まずは正しく設置をしてください。

- ① アンテナを根元までねじ込みます
- ② 電源コードをつなぎます

電源につなぐと、正面のライト全体が点灯後に消灯します。その後、正面右上の青枠内『電源』ランプ(緑色)が点灯します。



Q 放送が鳴らなかった

A 設置が正しく行われていない場合がありますので確認をお願いします

- ▷黒いアンテナを根元までしっかり差し込んでください
- ▷正面上部の青い枠の『電源』ランプ(緑)が常についているか確認をしてください
- ▷放送の前から電源を入れてください

Q 『受信』ランプが点かないが受信できるのか

A 無線放送を受信中のみ青く点灯します

- ▷定期放送などを行います。防災ラジオの電源は常に入れています



Q 『電池』ランプ(赤)が点滅している

A 電池が入っていない。または電池の残量が減っていますので電池の確認をお願いします

- ▷『電源』ランプ(緑)が点いていれば放送は受信できます



Q 照明灯が赤く点滅しているが故障か
A 町からの新しい情報があります

- ▷聞き直しボタン(①)を押し、受信確認を行ってください。確認後、照明灯(②)は消灯します



土砂災害を未然に検知 皆さんを守る実験を行います



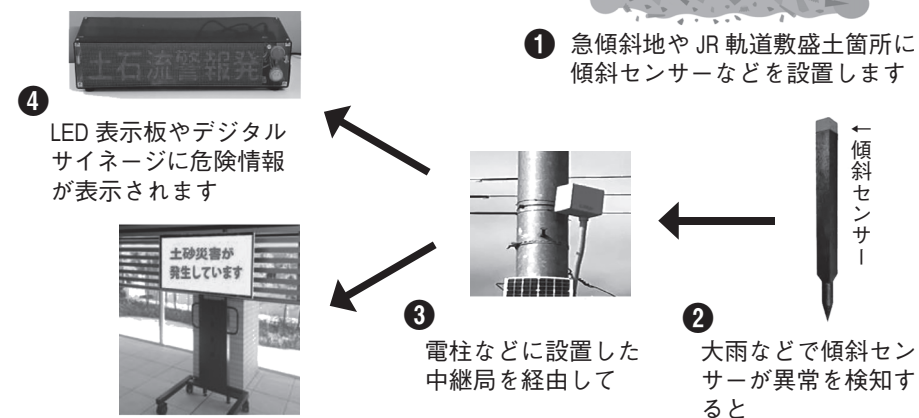
8月15日の土砂災害で被災した
添田町消防団第5分団格納庫

実証実験実施期間（予定）
実施検証 令和3年12月1日～令和4年2月20日
機器設置 令和3年12月1日～令和4年11月30日

実施区域
添田町役場、出先機関、上落合一行政区内及び
JR軌道敷盛土箇所

具体的な調査方法は・・・

実施区域に水分計・間隙水圧計・傾斜センサーを設置します。傾斜センサーなどの値が警戒値を超えたと判断したとき、LED表示板や役場設置予定のデジタルサイネージにアラートを発します。



関 役場防災情報管財課防災安全係 (☎82-4002)

交換期間は1月から3月までです!! 介護予防ポイントと 地域お買い物券の 交換を忘れずに

関 役場保健福祉環境課福祉・高齢者支援係 (☎ 82-1232)

お得に
介護予防

忘れずに
申請し
ポイント
を貯めよう

町 が行う介護予防事業や老人クラブ活動への参加、介護保険施設などでのボランティア活動をした場合に、一定のポイントがもらえ、地域お買い物券と交換できる介護予防ポイント事業。1月11日から3月31日まで、貯まったポイントを町内で利用できる地域お買物券に交換できる申請を受け付けます。期限を過ぎると交換できませんので、忘れずに手続きをしてください。



●交換期間 1月11日(火)から3月31日(木)まで

役場開庁時間(土、日、祝日を除く8時30分から17時15分まで)

●持参するもの ①介護予防ポイント手帳 ②印かん

●注意事項

- ▷期限を過ぎると地域お買物券との交換はできません
- ▷ポイントが貯まっていない人もポイントを新しい手帳に引き継ぐことができますので、新しい手帳と交換してください

●ポイント交換の方法

- ▷役場①番窓口（保健福祉環境課福祉・高齢者支援係）で交換の申請をしてください
- ▷元気倶楽部や健康体操教室、高齢者パソコン教室、ストレッチ教室、トランポリン教室の参加者は教室時に集めます

●介護予防ポイント事業の登録者を募集しています

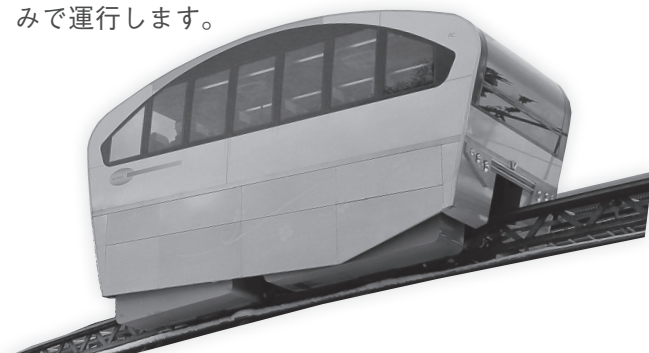
町では、元気な高齢者を対象に介護予防ポイント事業の登録者を募集しています。対象者は、町内在住の65歳以上の人で、介護認定を受けていないことなどが条件です。申請は、役場①番窓口で受け付けています。皆さんも日ごろの健康維持や生きがいのために介護予防ポイントを貯めて、お得なお買物券に交換しませんか。



英彦山スロープカーからのお知らせ

レール更新工事のため1両編成車両の運休と 年末年始の営業のお知らせ

英彦山スロープカーは、レール更新工事のため、花駅～神駅間の1両編成車両(40人乗り)を令和4年3月末まで運休します。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、乗車人員を通常の60%で運行し、定員の減に伴い花駅～幸駅間と参道駅は休止します。工事期間中は、花駅～神駅間の2両編成車両(通常80名定員を48名)のみで運行します。



●年末年始の営業時間
12月31日(土) 8時40分～15時10分
22時～3時10分

1月1日(祝)～通常営業
2両編成1台での運行となるため、年末年始の好天時には1時間程度の待ち時間が発生することが予測されます。英彦山神宮への初詣は、十分な防寒対策をお願いします。

●1両編成車両、花駅～幸駅間、参道駅の運休期間
12月6日(日)から令和4年3月末まで

問 英彦山花公園 (☎ 85-0375)



令和4年1月から(株)QTnetに民間移転します

町の光ファイバ設備を 無償譲渡しました

町では、情報通信格差を是正するため、平成20年度に町内全域に光ファイバ網(情報通信基盤設備)を整備し、株式会社QTnet(福岡市中央区)が運用する「BBIQ光インターネット」サービスの提供を行ってきましたが、今後の老朽化に伴う財政負担や人的な負担などを総合的に判断し、住民の皆さんへの安定的なサービス提供を継続するために、光ファイバ設備を株式会社QTnetに譲渡することとしました。

設備の譲渡後も、引き続き株式会社QTnetが運用を行い、従来の皆さんが家庭で加入している光インターネットのサービス内容や料金などは変わりませんので、引き続き、安心してサービスをご利用ください。

問 役場防災情報管財課情報管理係 (☎ 82-4002)

【BBIQ光インターネットの問い合わせは】

QTnet お客さまセンター

(☎ 0120-86-3727 通話料無料)

※受付時間9時～20時、年中無休

(12月31日から1月3日は9時～18時)

該当する人は申請をお願いします

70歳以上の外来の医療費に 年間限度額が設けられます

70歳以上の人の外来の医療費に、年間の限度額が設けられます。

●対象 70歳以上で基準日に高額療養費の自己負担限度額が「一般」または「市町村民税非課税世帯」に属している人(医療費の負担割合が3割でない人)

※月毎の高額療養費が支給される場合は、差し引いた金額で計算されます。

●年間上限額 14万4千円

●計算期間 令和2年8月1日～令和3年7月31日

●基準日 令和3年7月31日

●申請先 基準日に加入している健康保険元

※添田町の国民健康保険加入者で、国民健康保険期間のみで年間14万4千円を超える人には、役場保険年金係から申請書を送付します。

※計算期間内に一部社会保険期間がある人で14万4千円を超える人は、申請に保険元から出された自己負担額証明が必要です。

※後期高齢者医療の人は、後期高齢者医療広域連合から通知が届きます。

問 役場住民課保険年金係 (☎ 82-5966)

問 教育委員会社会教育課 (☎ 82-2559)



中元寺小6年
永田 皓太郎さん



添田中2年
中村 巴月さん



津野小6年
吉竹 日茉莉さん



添田小6年
立花 心良さん



落合小6年
鶴田 彩日さん



真木小6年
森田 愛梨花さん



最優秀賞

添田中1年
亀井 智晴さん

亀井さんは、添田町代表として2月に開催予定の田川地区大会に出場します。

12月4日、添田町青少年育成町民会議(照瀬保道会長)主催の少年の主張大会が、オーホールで行われました。町内小・中学校の代表7人が彦山川の環境問題、新型コロナウイルス感染症、平和学習などをテーマに、力強く堂々と発表。審査の結果、自身の注意欠陥多動性障害の発表と、障がいと向きあい優しく献身的に支えてくれた母や先生、友人への感謝を述べた添田中1年の亀井智晴さんが最優秀賞に選ばれました。

みんなに伝えたい わたしの思い

届け、わたしたちの声
～添田町少年の主張大会～

教育のひろば

添田町就学援助費交付制度 経済的な理由で就学が困難な 家庭を援助します

立の小・中学校に在籍する児童・生徒で、経済的な理由で給食費の支払いや学用品などの購入が困難な生活状況にある世帯に対して、認定要件に該当する場合、費用の一部を援助します。

●援助の内容 ▼学用品費 ▼学校給食費 ▼修学旅行費(キャンセル料はできません) ▼新入学用品費(3月31日

困までに申請した人に限る)

※これらの援助は上限額が決まっています。不足が生じた場合はご家庭でご負担下さい。

●支給方法 新入学用品費を除き、所属している学校の口座に振り込みます。新入学用品費は直接保護者の銀行口座へ振込む予定です。

●受付期間 1月4日(火)～2月14日(日)

※認定要件は世帯構成の人数や年齢などで異なり、状況により支給できない場合もあります。

申請に必要な書類も各家庭で異なりますので、詳しくは相談ください。

問 教育委員会学校教育課 (☎ 82・5963)





英彦山で本格的な冬を迎える準備 鷹巣原高原でススキ刈り

11月25日から数日かけて、英彦山の中腹標高約800mの鷹巣原高原で、ススキ刈りが行われました。約6haのなだらかな斜面に高さ3mほどに育ったススキを地元の観光協会など地域の皆さん約10人で刈っていきます。植生保護のため毎年本格的な冬が訪れる前に行われており、雪が降るとソリ遊びなどが楽しめます。



↑背丈の倍はありそうなススキを刈っていきます

年末年始の犯罪や事故を未然に防ぐ 年末年始安心安全特別警戒出動式

年末年始に向けて犯罪や事故を防ごうと12月14日、警察などが特別警戒活動の出動式を行いました。年末年始は人の動きが活発になり、飲酒を伴った事故や犯罪、ニセ電話詐欺などが増えることが懸念されます。この日は田川市出身の女優、大和田紗季さんが1日警察署長となり、地域の防犯・交通安全を呼びかけました。



↑「飲酒運転はしない」を1人1人が徹底しましょう

「ぐりとぐら」上手にできました 町立図書館 布のおもちゃ制作講座

10月27日から図書館で4回にわたって開かれた布のおもちゃ制作講座。今年は新型コロナウイルス感染予防のため定員を減らし開かれました。講座では絵本「ぐりとぐら」のぬいぐるみを黄色の手袋とフェルトでつくります。受講者のなかにはぬいものが苦手な人もいましたが、講師の虹の会会員が丁寧に教え、見事に完成しました。



↑赤ちゃんも安心して遊べる布のおもちゃです

新しい大注連縄で輝かしい新年を 英彦山神宮奉幣殿

12月12日、新しい年を迎えるための大注連縄づくりが英彦山神宮で行われました。大注連縄は長さ約7m、重さ約250kgにもなり、地元有志の英彦山神輿会のメンバーなど町内外から約20人で、地元の田で採れたわらを使って約6時間ほどでつくられました。つくられた大注連縄は、国指定重要文化財の奉幣殿に飾られました。



↑注連縄は例年に比べ一回り大きくつくられました

高齢者に「マスク入れ」を製作、寄贈 添田町婦人会

添田町婦人会（重松美津子会長）がマスク入れ200枚を製作し、高齢者施設などへ配布を行いました。昨年、200枚のマスクを手作りし、高齢者施設へ配布したところ非常に喜ばれたために、今年はマスク入れを製作。重松会長は「手作りの良さを感じてもらえたら。これからも1人でも多くの人が笑顔になれるよう交流活動に取り組みます」と話していました。



↑マスク入れは、1つ1つ丁寧に手作りました

児童、生徒の食育に学校給食で貢献 福岡県学校健康教育大会

11月25日に開催された福岡県学校健康教育大会において、添田中学校栄養教諭の村上弘子先生が学校給食功労者として表彰され、同日、寺西町長に報告に訪れました。村上先生は昭和54年から栄養教諭として勤務。学校給食の管理、食品ロスをなくす取組や生徒、保護者に対する積極的な食に関する指導などが評価されました。



↑平成13年から添田町内小中学校で指導しています

丸本孝さんが瑞宝双光章を受賞 令和3年秋の叙勲

町選挙管理委員を18年、うち委員長として12年もの間、適正な選挙業務に尽力した丸本孝さん（添田東）が、秋の叙勲で瑞宝双光章を受章しました。委員長在任中は多くの選挙の指揮をとるほか、期日前投票所の混雑解消などを目的として宣誓書を入場券裏面に印刷、事前の記入を可能としたりするなど時代とともに変化する選挙システムに柔軟に対応しました。丸本さんは「選挙事務は、正確、そして迅速でないといけない。任期中は1度の事故もなく務めあげることができた。今回の受章はほかの委員や事務局職員、そして家族の支えがあったからこそ。みんなのおかげです」と笑顔を見せていました。

↓委員長在任中は解職請求審査をはじめ、3度の町長、町議会議員選挙など多くの選挙を指揮しました



↓前田さんが消防団に入団した当時は、現在の油木ダムの湖中に消防格納庫があったそうです



前田和美さんが瑞宝単光章を受賞 令和3年秋の叙勲

添田町消防団で防災活動に従事した元第6分団長の前田和美さん（中津野）が、秋の叙勲で瑞宝単光章を受章しました。前田さんは昭和38年から平成13年まで消防団に所属。特に平成11年からは分団長として強い責任感と信念を持って第6分団の指揮をとった前田さんは「火災だけでなく、行方不明者の捜索や、土砂災害の救助活動など多くの現場を経験しました。まだ消防団が17分団あった頃に町や田川地域のポンプ操法大会で優勝したことを思い出します。今回の受章は家族や地域の方のおかげです」と笑顔で語っていました。

キャンプするなら添田町で!! アウトドアインソエダ

11月1日から12月1日の1ヶ月間、英彦山での登山や、町内のキャンプ場などの魅力を存分に楽しんでもらう「アウトドアマンス」が開催されました。期間中の11月20日、21日の2日間はひこさんホテル和横のHIKOSAN GARDEN CAMPでのキャンピングカーの展示、道の駅歓遊舎ひこさんこどもわくわくパークで、町産のしか肉などを使用したBBQやしし汁などの振舞が行われ、21日にはソロキャンプで人気のお笑い芸人ヒロシさんとベアーズ島田キャンプさん、そして山歩き＆野遊び専門誌「季刊のぼろ」木村編集長のトークショーも。大勢の人で賑わいました。

↓期間中道の駅歓遊舎ひこさんでは野菜や新米、加工品などを求め、大勢の人で賑わいました



↑しか肉BBQの振舞は多くの人々が並びました



↑展示されたキャンピングカー。カッコイイですね

「駅前にぎわいマルシェ」が開催されました

12月4日、添田駅前で「駅前にぎわいマルシェ」が開催されました。このマルシェは居・食・住研究会（荒木光子代表）が平成29年九州北部豪雨災害で被災したJR日田彦山線の添田～宝珠山間がBRT（バス高速輸送システム）で復興することが決定したことから、始発駅である添田駅を盛りたため、地元商店街を中心に開催されました。マルシェでは、地元産品の販売や、添田産お米のプレゼントのほか、木工体験コーナーも設置。さらに1坪の小屋・DIY実演などもあり、多くの人で賑わいました。

多くの人で賑わうマルシェ→

添田駅前では、1坪タイプ的小屋をつくる実演や、木の置き時計づくりコーナーも！→



「みんなでまちづくり」のコーナーでは、子どもの見守りなどのボランティアや地域を元気にする活動を行う個人・団体を紹介します。役場総務課（☎：82-4000）まで情報をお持ちしています。

大規模災害の発生を想定した訓練 田川地区消防団応援要請訓練



↑訓練には消防署職員や田川地区消防担当職員も参加しました

田川地区8市町村は大規模な火災や地震、土砂災害発生時に被災した自治体からの要請で消防団が災害対応の応援に向かう「田川地区消防相互応援協定」を締結しています。この協定に基づく訓練が、12月2日に添田町で行われました。訓練は田川消防署職員をコントローラーとして、下落合地区で局部的豪雨により土砂崩れがおき、その土砂で彦山川がせき止められ行き場のない川水が溢水、付近の家屋10棟の床上浸水が発生した想定で行われました。本訓練は、新型コロナウイルス拡大予防のため実際に各自治体の消防団が現場に集結するのではなく、文書による応援要請で行われました。町防災情報管財課に災対本部を設置し、隣接自治体に行った応援要請に対し次々に入る派遣報告や、コントローラーから付与される災害現場状況変更を災対本部職員が処理していきます。訓練を通じて実際に発災した場合の課題なども発見でき、有意義な訓練となりました。

彦山川の環境と景観を守るための清掃活動 庄地区彦山川川づくり懇談会

11月27日、彦山川の環境と景観を守ろうと庄地域の皆さんや遠賀川河川事務所職員、彦山川工事業者など90人のボランティアで清掃活動を行いました。この取組は令和元年に発足した庄地区彦山川川づくり懇談会（岩瀬、庄中、庄東、庄西、桜橋行政区）が呼びかけ行われたもので、土器橋から下流約1kmの草刈りやゴミ拾いを行いました。



↑彦山川左岸でゴミ拾いや草刈りを行うボランティアの皆さん

蓼島海水浴場付近を清掃活動

今川流域市町村連絡協議会事業

今川の自然を守ることなどを目的に、添田町、赤村、みやこ町、行橋市の流域4市町村で結成された今川流域市町村連絡協議会（会長：寺西明男添田町長）主催の清掃活動が11月23日、行橋市の蓼島海水浴場付近で行われました。この日は、ボランティアが140人程が集まり、海岸沿いにある漂流ゴミや、今川上流からの流木などを拾いました。



↑拾ったゴミは可燃100袋、不燃30袋にもなりました

彦山総合センター周辺の美化活動

シニアパワーアップ塾

12月8日、景観美化活動と技能向上をかねて、シニアパワーアップ塾の塾生が彦山総合センター周辺の美化活動を行いました。同塾は、55歳以上の人を対象としたボランティア育成講座で、多くの塾生が清掃や子どもの見守りなどに参加しています。この日は塾生13人で草刈りや溝にたまった泥の除去作業、樹木の剪定などを行いました。



↑手際よく草刈りや、樹木の剪定を行う塾生の皆さん

2月 生まれのお子さん 大募集！



- ①お子さんの写真
- ②お子さんの氏名
- ③名前の読み方
- ④誕生日
- ⑤年齢
- ⑥行政区
- ⑦メッセージ（50文字以内）
- ⑧保護者の連絡先を送信してください。

2月生まれの締め切りは1月14日金です。

送信先 koho@town.soeda.fukuoka.jp

☎ 役場総務課広報・秘書係（☎ 82-4000）

山里の日の白ひある吊るし柿
佐助の落ちて余生は姫の墓
少女像笑まふ小春の美術館
枯れ尾花光と風を招きよせ
実は紅く師走の空にハナミズキ
眺望の英彦三岳や初景色

【川柳 投稿】
大根の妻の煮物の美味さかな
清貧に笑顔忘れず日々暮らす

●2月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します
1月14日金までに役場総務課に連絡してください。
※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

☎ 役場総務課広報・秘書係（☎ 82-4000）

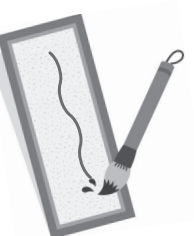
【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】
藤袴庭一杯に花咲かせ
アサギマグラを待ちあめし短歌の師
目の前の英彦山川に草木無く
月世界のごと石と土なり
山深き故郷なれば満月も
木立に峯に遮られつつ
朝夕に般若心経目課にて
けふ一日も無事に暮れゆく
川淀に巣立ちの鳥が餌にする
小魚散らし一尾がひかる
鶏小屋を壊して花の種を植う
来年の春を待ち詫びながら

【短歌 投稿】
団塊のベビーブームの子は老いて
向き合う生に断捨離浮かぶ
眼を真つ赤にして泣いていた子犬との
別れはるかな木枯らしの中
箱根路を駆ける若者炬燵から
応援しつつ雑煮を食べる

【俳句 投稿】
夕日にて金色となるススキかな
夢醒めて亡夫の残り香たつ寒夜

伊井寸美子
斎藤智寿子
天野ユキ海
立花 克明
杉岡 卓磨
伊勢村 絵
原田 祥二郎
原田 順子
大塚 富江
五十嵐田鶴
平井 朝子
荒巻ミサ子
福富 廣枝
木村 寛子
佐藤 直
寺本 紀子
島津余史衣

文芸歳時記



試験・募集

福岡県介護保険広域連合
会計年度職員採用試験

- ▼試験日 2月13日(日)
- ▼試験会場 福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部(田川市)
- ▼対象者 介護支援専門員、保健師、看護師、介護福祉士、社会福祉士のいずれかの資格を持つ人、認定調査員の研修を修了している人で、普通自動車免許を取得し、基本的なパソコン操作ができる人
- ▼採用人数 2人程度
- ▼任用期間 4月1日から令和5年3月31日まで
- ▼勤務場所 田川・桂川支部
- ▼業務内容 介護保険認定に関する訪問調査(自家用車での訪問調査になります)
- ▼申込期間 1月11日(火)～28日(金)の平日9時～17時
- ※申込用紙は、1月7日(金)から役場保健福祉環境課または福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部、ハローワーク田川で配布します。勤務条件等の詳細は問い合わせください。
- 福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部(☎49-1093)

北九州視覚特別支援学校
幼児・生徒募集

- ▼入学検査 ▼幼稚園Ⅱ2月18日(金) ▼高等部Ⅱ3月7日(日)
- ▼対象者 ▼幼稚園Ⅱ平成28年4月2日～平成31年4月1日に生まれた幼児 ▼高等部専攻科理療科Ⅱ特別支援学校高等部、高等学校、中等教育学校を卒業した人か、令和4年3月に卒業見込みの人、または学校施行法規則でそれと同等以上の学力があると認められた人
- ▼志願資格 両目の視力が概ね

新成人の皆さんは忘れずに
国民年金加入手続き

20歳になる誕生月に日本年金機構から国民年金加入の通知、年金手帳、国民年金保険料納付案内書が同時に送付されます。年金手帳は生涯使用することとなりますので大切に保管してください。なお、国民年金保険料の納付が困難な場合は「学生納付特例免除制度」や「保険料免除制度」の申請手続きをおすすめします。申請を行わないまま保険料が未納になっていると、将来の年金額の減額や障害年金の申請要件を満たさなくなるなどの思わぬ事態を招きますのでご注意ください。また、免除申請の手続きは代理人でも可能ですが、窓口で代理人に対して本人確認を行いますので免許証などの本人確認ができるものを持参してください。

※令和元年10月より、厚生年金に加入していない20歳に到達する人は自動的に国民年金に加入するようになりました。



学生納付特例制度

学生本人の前年所得が118万円以下の場合、20歳誕生月から翌年3月まで保険料納付が猶予されます。今年度は、誕生月から令和4年3月までが免除対象期間となります。それ以降継続して免除する場合は令和4年4月以降に役場に来庁し手続きをお願いします。

▶申請に必要なもの ▶年金手帳 ▶印鑑(本人署名の場合は不要) ▶学生証(コピー可) または在学期間の分かる証明書 ※学生証についても在学期間が明記されているものでないと申請不可、通学している学校によっては免除の対象外となる可能性もあります。

保険料免除制度

「申請者本人」や「申請者の配偶者、世帯主」などの前年所得が定められた基準に該当することが必要です。

▶申請に必要なもの ▶年金手帳または納付書など基礎年金番号の分かるもの ▶印鑑 ※失業を理由にする場合は、雇用保険被保者離職票や雇用保険受給資格者証(いずれもコピー可)なども必要です。

■役場住民課保険年金係 (☎82-5966) 直方年金事務所 (☎0949-22-0891)



〇日頃はどんな活動をしているの!?
「協力隊活動報告会」開催します

こんにちは。空き家対策推進員の高瀬です。このたび、高山隊員が1月末をもって添田町地域おこし協力隊の3年間の任期を終了します。英彦山をメインに活動してきた高山隊員が、地域とどう関わってきたか、どんな活動をしてきたか、活動報告会を開催します。メイン会場は英彦山の松養坊を用意。オンラインでのネット配信も行います!また、私の1年間の活動内容もご報告させていただきます。皆さんの参加、お待ちしております。

▶とき: 1月20日(日) 18時～19時30分
▶ところ: 英彦山 松養坊 もしくはオンライン
▷参加には事前予約が必要です。担当 高瀬までご連絡ください(☎82-5965)
▷英彦山にお越しの方は、定員があります。予約先着順に受け付けますので、ご注意ください。

高山隊員が発信中の、Instagram & WEB サイト “添田観光情報局「SOEDA-NAVI」” もぜひチェックしてください!



↑添田観光情報局「SOEDA-NAVI」はこちらから



↑公式 Instagram「SOEDA-NAVI」はこちらから

令和4年度保育園園児募集

現在保育園に入所している児童も新たに申し込みが必要です。新規の申し込みは役場までお願いします。

▼募集期間 1月11日(火)～1月21日(金)

▼申込方法 現在通所している保育園、または役場保健福祉環境課に申請書類を提出

※申請書類は役場窓口や町内保育園で配布するほか、町ホームページからもダウンロードできます。



町営住宅空き家入居抽選会
【随時募集】

▼募集団地 真木団地129号(3階、千代町団地7号(2階)、58号(2階))

▼申込期間 1月11日(火)から随時

▼募集対象の団地が無くなり次第終了

▼申込方法 来庁受付

▼受付場所 添田町役場住環境整備課



放送大学4月入学生募集

放送大学は、BS放送やインターネットなどで授業を行う文部科学省・総務省所管の通信制の大学です。学力試験はなく、満15歳以上であれば、1科目から学習できる選科履修生(1年間在学)、科目履修生(半年間在学)として入学でき、満18歳以上であれば、大学院の修士選科生(1年間在学)、修士科目生(半年間)として入学できます。

▼募集期限 3月15日(火)

※インターネット出願も受け付けています。

■役場住環境整備課住宅管理係
(☎82-1235)

公共職業訓練生(3月生)を募集します

離職などで再就職を希望する人を対象に、専門知識や技能を学ぶ6か月間の職業訓練です。

▼訓練期間 3月2日(木)～8月26日(金)

▼訓練科名 ものづくり溶接科 / 定員15人

▼対象者 公共職業安定所(ハローワーク)に求職を申し込みしている人

▼受講料 無料(教科書・作業着などは自己負担)

▼募集期間 1月4日(火)～2月

20歳以上を対象とした
定時制高校入学特例措置

福岡県立高校定時制課程では入学志願者が満20歳以上の場合に学力検査を行わず、作文にて入学者選抜を行う特例措置を実施しています。

▼授業料 1万1千円(入学料別) ※詳しくは放送大学福岡学習センターまたは放送大学北九州サテライトスペース(☎093-645-3201)まで問い合わせください。

■放送大学福岡学習センター (☎092-585-3033)



▼入所選考 2月16日(水) / 筆記および面接

※申し込みは住所を管轄する公共職業安定所(ハローワーク)に行ってください。託児施設などの詳細は問い合わせください。

■ポリテクセンター飯塚 (☎0948-22-4988)

▼試験日 3月8日(火)、9日(水)

▼試験会場 志願先高校

▼志願資格 高校入学資格のある4月1日現在で満20歳以上の人

▼受付期間 2月14日(月)～21日(日)(最終日は正午まで受付)

※願書は志願先高校で配布します。また、試験では作文に加え、面接を行う学校もあります。詳しくは志願先高校に問い合わせください。

■福岡県教育庁高校教育課 (☎092-643-3904)

お知らせ

2つの添田町応援商品券の有効期限は1月31日(月)まで

①「添田町がんばろう地域応援商品券」と



有効期限は、どちらも1月31日(月)です。期限を過ぎると使用できなくなります。また、未使用の商品券は返金(換金)できませんので、早めに利用してください。

添田町商工会(☎82-0244)

飲遊舎ひこさんの営業時間が変わります

▼営業時間 9時～17時
▼変更期間 1月4日(火)～2月28日(日)

岡道の駅飲遊舎ひこさん(☎47-7039)

海洋プラスチックごみに関する環境講演会

今川流域4市町村で結成された「今川流域市町村連絡協議会」主催の環境講演会を九州大学応

を行います。

▼とき 毎週月～金曜日10時～16時(祝日、年末年始を除く)
▼ところ 九州大学病院内 未診断・未指定難病相談支援センター(福岡市東区)

▼相談方法 電話または面談(面談は要予約)
※相談は無料です。

岡 福岡県難病診療連携拠点病院 九州大学病院内 未診断・未指定難病相談支援センター(☎092-642-4864)

無料法律相談会

弁護士による無料法律相談会を開催します。
▼とき 2月1日(火)～14日(月)の間、土、日、祝日を除く13時

人の動き

11月末日現在()は前月比

●人 口	9,071 人 (－16人)	●出生	4 人
●男 性	4,266 人 (－6人)	●死亡	11人
●女 性	4,805 人 (－10人)	●転入	11人
●世帯数	4,588 世帯 (+3世帯)	●転出	20人

相談

●心配ごと相談 (そえだジョイ／10時～15時) 1月4日(火)、1月18日(火)

●補聴器相談 (役場口ビー) 1月12日(火)13時～、1月14日(木)15時～

●無料法律相談会 (福岡法務局田川支局／13時～16時) 1月11日(火)、2月8日(火)

※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
岡 法テラス福岡(☎050-3383-5502)

●こころの健康相談 (田川保健福祉事務所／予約制) 1月11日(火)(10時～)、1月27日(火)(14時～)

岡 田川保健福祉事務所健康増進課(☎42-9307)

●女性の健康相談・不妊相談 (福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／予約制)

1月12日(火)、2月2日(火)(13時30分～16時30分)
岡 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係(☎0948-29-0277)

納期限のお知らせ

●1月31日(月)が納期限です

▷国民健康保険税(7期)

岡 役場住民課税務・滞納対策係(☎82-1234)

▷後期高齢者医療保険料(7期)

岡 役場住民課保険年金係(☎82-5966)

警察署からのお知らせ

●“緊急時 あわてず あせらず 110番”～110番は緊急電話 相談ごとは#9110～

110番は事件事故の緊急通報専用電話です。警察に対する緊急を要さない相談・要望などは、#9110(ダイヤル回線は☎092-641-9111)、または田川警察署へお願いします。

11月の事故発生状況 ()内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
物件事故	20(+6)	129
人身事故	2(－1)	15
死亡者	0(±0)	0
負傷者	4(+1)	24

岡 田川警察署(☎42-0110)

編集後記

▶明けましておめでとうございます。昨年12月12日、ドッジボールチーム「添田フレンズ」主催の大会が嘉麻市で開かれ、運営のお手伝いに行ってきました。約1年ぶりに見るドッジの試合。ついこの前までボールをとってもあたっても泣いていた子がチームの主力になり活躍。成長の速さに驚かされっぱなしでした。初詣は「広報そえだ」も負けず成長できるようにお願いしていきます。(鶴我)

税金のあれこれ
納期限が過ぎました
納め忘れはありませんか

町県民税・固定資産税・軽自動車税の納め忘れはありませんか



町県民税・固定資産税・軽自動車税(種別割)の各納期限が過ぎました。納め忘れのある場合は、早急に役場会計窓口、または町指定金融機関で納めてください。住民課税務・滞納対策係では滞納者に対して、滞納処分(預金の差し押さえ等)などの厳しい対応を行っています。納付書を紛失した場合などは税務・滞納対策係まで問い合わせください。

岡 役場住民課税務・滞納対策係

(☎82-1234)

スマートフォンやパソコンからe-Taxで確定申告

スマートフォンやパソコンからe-Taxで申告ができます。e-Tax(国税電子申告・納税システム)は、インターネットなどを利用して、確定申告や申請届出などができる便利なシステムです。【マイナンバーカード方式】

マイナンバーカードを利用して、e-Tax申告ができます。※ICカードリーダライタが必要です。

【ID・パスワード方式】

ID(利用者識別番号)とパスワードでe-Tax申告ができます。ID・パスワードは、税務署で本人確認を行った後に発行されます。詳しくは、e-Taxホームページをご覧ください

岡 田川税務署(☎44-0430)



用力学研究so 磯辺篤彦主幹教授を講師に迎え開催します。

▼とき 2月5日(土)14時～16時(受付13時30分)

▼ところ 赤村住民センター

▼講演テーマ 科学の目で見えた海洋プラスチックごみ問題

岡 役場保健福祉環境課環境保全係(☎82-1232)

※参加は無料です。

第8回遠賀川流域リーダーサミットin中間

遠賀川流域の首長によるパネルディスカッションなどがオンラインでライブ配信されます。

▼とき 2月6日(日)13時～17時

▼視聴方法 開始時間に次の

～16時(先着順・予約制)

▼ところ 田川法律相談センター(田川市栄町1の5大城ビル2階)

▼予約受付 1月24日(月)9時～

岡 田川法律相談センター(☎42-2330)

※予約は田川法律相談センターに電話で行ってください。

生活保護電話相談会

県青年司法書士協議会と全国青年司法書士協議会は、生活保護に関する無料電話相談会を開催します。

▼とき 1月30日(日)10時～16時

▼専用電話番号 0120-052-088(通話無料／全国共通)

※当日のみの専用番号です。

【お詫びと訂正】

広報そえだ11月号の記事で次の誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

○新型コロナウイルス追加接種日程

【正】川口医院 木曜日の接種はありません

○年末年始 業務と休み

【正】図書館・児童館休館日 12月29日(火)～1月4日(火)

ありがとうございました(敬称略)

○添田町へ一般寄附 ▼西日本ジェックス・ト・ライン株式会社代表取締役 役 田邊 照美(糟屋郡久山



二次元コード、またはhttps://youtu.be/ZXjThqOnKAから視聴ください。

岡 遠賀川河川事務所調査課

(☎0949-22-1830)

労働問題相談会

解雇や賃金未払い、いじめ、パワハラなどの悩みを相談してみませんか。

福岡県筑

豊労働者

支援事務所の職員が早期解決に向けた助言や情報提供を行います。

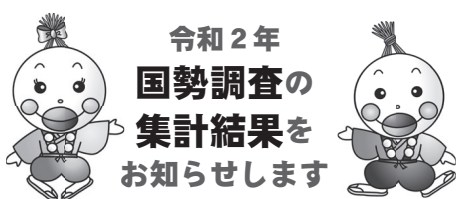
▼とき 1月21日(金)13時30分～16時

▼ところ 添田町役場

町／添田町出身) 20万円

○添田町社会福祉協議会へ

▼香典返し ▼(故)中畑三幸(添田東) ▼(故)田中重光(添田



昨年10月1日を基準日に実施しました「令和2年国勢調査」の集計結果が総務省から公表されましたので、お知らせします。

●日本の総人口 []は平成27年国勢調査人口 1億2,614万6,099人 [1億2,709万4,745人]

●福岡県 []は平成27年国勢調査人口 513万5,214人 [510万1,556人]

●添田町 []は平成27年国勢調査人口 8,801人 [9,924人] (男4,128人、女4,673人) 世帯 3,724世帯 [4,029世帯]

岡 役場まちづくり課(☎82-5965)

難病を疑われながら専門医へたどり着けない人へ
難病を疑われながら診断がついていない患者さんに、早期に適切な診断が受けれるよう、専門医のいる医療機関の情報提供

※詳しくは問い合わせください。
岡 ひとり親サポートセンター飯塚ランチ(☎0948-21-0390)

相談クーポンを発行します) ▼無料弁護士相談Ⅱ毎月第1水曜13時～15時、第2・第4水曜18時30分～20時30分先着順各4名(「要予約」)予約受付は、ひとり親サポートセンター春日センター、☎092-584-3931

年頭のごあいさつ

謹賀新年



添田町議会議長 畠田 勝廣

明けまして
おめでとうございます

令和4年の年頭にあたり、添田町議会を代表して謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

まず初めに、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、昨年の夏には一日の新規感染者が過去最多を更新しました。新型コロナウイルスに感染されました方々やそのご家族に対し心からお見舞いを申し上げます。また、最前線でご尽力いただいている医療・介護・保育などの皆様に対し心から感謝いたします。

さて、昨年を振り返りますと東京オリンピック・パラリンピックが開催され、日本はもちろん世界中の人々に勇気や希望、感動を与えてくれたのは記憶に新しいことと思います。

議会においては4回の定例会と5回の臨時会を開催し、コロナ対策や災害関連などの予算をはじめ

とする議案を承認いたしました。また、11月には第3回目となる「住民と議会のカタリ場」未来会議を開催し、多くのご意見をいただきました。参加して下さいました皆様方にお礼を申し上げますとともにカタリ場でのご意見は担当の常任委員会ですっきり取り組んでいくこととしています。

今年は、私たち議会議員の任期が7月21日をもって満了となります。改選からは11人になりますが、議会議員の果たす役割や議会の役割が低下しないよう努めなければなりません。町民の皆様からのご意見を伺い、二元代表制の一翼を担う議会が将来にわたりその機能を十分に発揮していくためにも議員が一人ひとりが議会運営を行っていく必要があります。住民サービス向上のため、町民にわかりやすい議会を目指したいと考えておりますので、今後とも本議会に対し、より一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。終わりに、何よりも皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

Photo: 第25回添田町フォトコンテスト 秀作作品「光の参道」

